

「アフリカ-日本・ビジネス投資フォーラム2015」
における中根外務大臣政務官スピーチ
(2015年9月1日(火) 於:アディスアベバ)

御出席の皆様,

このたびアフリカ-日本・ビジネス投資フォーラム2015
出席のため、エチオピアを初めて訪問できたことを心より
嬉しく思います。本年は日本とエチオピアの外交関係
再開60周年記念に当たります。また、本年4月、エチオ
ピア航空が我が国(成田空港)に就航し、日本とエチオ
ピア、さらには日本とアフリカ大陸のアクセスは一段と良
くなりました。

今般、日本及びアフリカ各国から多くの著名な方々の出
席を得て、アフリカ-日本・ビジネス投資フォーラムが開
催されることは、まさに時宜を得たものであり、アフリカ
の日本に対する期待感を示すもの、また日本企業のア
フリカに対する関心が本物であることの現れだと認識い
たします。開催に当たってのエチオピア政府の協力を歓
迎します。経済関係強化に向けた日エチオピア官民双
方の協力は大変意義深いと感じております。

日本企業の海外進出は、現地の雇用を創出するだけに留まらず、日本企業の有する高い技術力をもって、人的資源の開発及び産業の発展に貢献するものと確信しています。日本政府としては、今後とも、日本企業がアフリカへの投資を着実に進め、活動を本格化できるよう、あらゆるツールを使って全面的に後押しする方針です。

我が国は、過去20年以上にわたり、対アフリカ外交の基軸であるアフリカ開発会議（TICAD）プロセスの推進に取り組んでいます。成長の恩恵をあまねく層に拡大させるため、民間セクターの積極的な関与を促進し、成長の原動力を強化することをTICADプロセスでは重視しています。

TICADは、今後、日本とアフリカで交互に開催することになり、初のアフリカ開催となる次回TICADは、来年ケニアで開催されることとなりました。拡大する10億人の市場を有し、近年、経済成長著しいアフリカと、高い技術力と人材育成の経験を有する日本が協力し、人々との交流や貿易・投資の拡大を通じて関係を深めていく

ことは、日本、アフリカ双方の未来にとって有益であり、次回TICADの主要課題の一つでもあります。次回TICADの成功に向けて、アフリカ各国と緊密に協力していく考えです。

今般のアフリカ-日本・ビジネス投資フォーラムでは、アフリカの持続的な成長、構造改革（トランスフォーメーション）に向け、成長が期待されるインフラ、エネルギー、農業ビジネス、製造業、金融などの分野への日本の投資拡大が大きなテーマだと承知しています。私としても、これらはまさに「質の高いインフラ整備」、「人材育成」といった日本の強みを活かしてアフリカとウィン・ウィンの関係を築ける分野であると考えます。

本フォーラムを通じ、有意義な意見交換が行われ、日本とアフリカの間の、人的ネットワークが広がるとともに、貿易・投資の促進に一層の弾みがつき、経済関係を通じたパートナーシップがさらに深まることを期待し、私からの挨拶といたします。

ご静聴ありがとうございました。